

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX:0595(21)8839

URL:<http://www.iga.ed.jp/igaken>E-mail:iga-ken@iga.ed.jp

「人に求める前にまずは自分が・・・」

風薫る5月。新緑のさわやかな季節となりました。運動会、修学旅行など学校行事も順調に準備等を進められていることでしょう。

さて、今年3月、WBC で世界一を獲得した侍ジャパン・栗山英樹監督。「同じ努力をしているのに、結果に差が出るのはなぜか」というテーマで話されている記事がありました。人材育成にもつながる話だと思うので、ご紹介します。

「同じ環境、同じ努力をしていると仮定して僕が思うのは、その人にとって本当に必要だと思う努力を『どれだけ本気でやっているのか』というのがまず一番。そして『どれだけ考えてやっているのか』。そこの意識ですごく差が出るのかなと思います。もう一つは、これはちょっと大きくとらえすぎかもしれませんが、なんか『その人の生きざま』みたいなものも関係しているのかと。やっぱり自分のことばかり考えている選手って周囲も助けてくれないですし、運も回ってこない。『野球の神様』って言葉を僕はよく使いますが、日々の積み重ねによって得られた力が助けてくれるときが絶対ある。だからこそ、ふだんの生活の中から、誰かのために何かをやりたいとか、言葉をかけるなどの行動が、つながっていないようでつながっている。監督を長くやるほど、そう思うことが増えました。だから朝起きて会った人に笑顔で『おはようございます』と自分から言うことにしています。それはもう習慣になっていますし、何気ないことかもしれませんが、大切なことだと思います。」

人は、「がんばれ、がんばれ。」だけでは動きません。ましてや「これは職員の仕事、職員がして当たり前。」という考え方だけでは難しい現実があります。経験が浅く不安を感じている若い教職員、家庭的にしんどい教職員、児童生徒の指導に悩んでいる教職員・・・など。管理職の気づきやサポートは大変です。

当センターにも、相談機関があります。気軽にご相談ください。

○保護者の教育の悩み、教職員の悩み、どうしよう？

「はい、当センター2階に相談員の先生がいます。」

電話24-0783 月～木曜日 9:00-16:00 宮寄まで

○子どもが休みがちで保護者も悩んでいるんだがどうしよう？

「はい、当センター2階のふれあい教室に先生がいます。」

電話24-0783 月～金曜日 8:30-17:00 豊住、原まで

○そもそもだれに相談したらいいのかさえわからない

「誰に相談したらいいのかの相談に乗ります。」「愚痴を聞いてください。」もOK

電話21-8839 月～金曜日 8:30-16:30 古城・下井まで